



特別
上映会

安孫子監督とアキオさんによる
トークショーを予定しています。

11/27
(金)

場所:フォーラム福島 (TEL:024-533-1717)
(JR福島駅から徒歩20分, 福島市曾根田6-4)

開演:19時~21時30分(トークショー&上映)

定員:150名

協力金:前売券 500円, 当日券 700円

* 自主上映のため、オンラインでは発券されません。
会場または下記連絡先にお問い合わせください。

連絡先:7nishi1127@gmail.com

あふくま

ドキュメンタリー映画

熊と蜜蜂とアキオさん

主催 福島大学行政政策学類西崎ゼミ/ 共催 福島大学行政政策学類
☆フォーラム福島での本上映は、来春2月頃を予定しています。

ドキュメンタリー映画

熊と蜂蜜とアキオさん

春よこい



森が教えてくれた、
森が死んでいくと、
地球温暖化。
原発事故。
消費社会。

私たちは気づいていない
欲にコントロールされていることに
本当は幸せになるために
この地球にやってきた。

熊を撃つことだけが目的ではない ただ、自然の一部になること——

監督：安孫子亘

出演：猪俣昭夫 福島県金山町の皆さん

音楽：東出五国 編曲：野崎洋一 秦野萌 音楽監修：秦野萌 ナレーション：山本紀彦 録音・MAスタジオ：アフタービート 沼尻一男 本橋大輔
編集スタジオ：会津ジゴ坂学舎 字幕翻訳：シング麻美 題字：千葉清藍 ポスターデザイン：瀬川晶 福島大学芸術による地域創造研究所
プロデューサー：ナオミ 企画・製作・配給：株式会社ミルインターナショナル

©2015 春よこい製作委員会

熊を追う。

——なぜ？それは山が知っている。



舞台は福島県金山町。
2011年3月。東日本大震災・福島第一原発事故による放射能は、130km離れた金山町の自然にも降り注いだ。
野生動物をはじめ、町の観光資源であるヒメマスまでもが汚染された。

金山町は震災のすぐ後にも、新潟・福島豪雨水害により甚大な被害を受けていた。
——只見川氾濫。ダム土砂堆積。鉄橋崩落。只見線不通。
高齢化が進む町民にとって過酷過ぎる状況である。

マタギの生業は熊を撃つことだけではない。
山の神を敬い、おきてに従い熊を撃つ。
そして、人と自然が共に暮らす術をマタギは教えてくれる。
福島県奥会津に伝わるマタギの精神を、猪俣昭夫は子どもたちへ伝えている。

原発事故以来、世界中が自然との共生へと歩み始めた。
自然とは何か。
猪俣昭夫は、黙々と自然の大切さを説いた。
やがて全てが戻る日を願い、金山の急峻な山を見上げた。

奥会津唯一のマタギ猪俣昭夫、 金山の自然と共に生きる感動の物語。



監督・撮影・編集 : 安孫子亘
出演 : 猪俣昭夫 福島県金山町の皆さん
音楽 : 東出五国
編曲 : 野崎洋一・秦野萌
音楽監修 : 秦野萌
ナレーション : 山本紀彦
録音・MAスタジオ : アフタービート 沼尻一男・本橋大輔
編集スタジオ : 会津ジイゴ坂学舎
字幕翻訳 : シング麻美
題字 : 千葉清藍
ポスターデザイン : 瀬川晶 福島大学芸術による地域創造研究所
プロデューサー : ナオミ
企画・製作・配給 : 株式会社ミルインターナショナル

2015年 / 日本語 / HD / カラー / 71分
特別協賛 : 福島県金山町

お問い合わせ

春よこい製作委員会

TEL : 090-3098-7077

E-mail : miru36@ag.wakwak.com

公式サイト: <http://www.haruyokoi-aizu.com>

© 2015 春よこい製作委員会